



# 石中だより

校訓 「 自主 練磨 協働 敬愛 」

花巻市立石鳥谷中学校  
令和8年度校報  
第3号  
令和8年6月5日

## 体育祭 完全燃焼！

～石中生の一緒懸命な姿に感動～

5月16日（土）、晴天の下での組団長による選手宣誓でスタートした開会式、涙も笑顔もあった閉会式、解団式。令和8年度の石中体育祭は記憶に残る、一生の思い出に残る行事となりました。

4月28日（火）の結団式から、ゴールデンウィークを挟んでの約10日間、3年生を中心とした取組は日に日に懸命さを増し、この期間でも石中は大きく成長しました。高温、体調不良等でなかなか計画通りに進まないなかであっても、修正しながら取り組む3年生は流石で、その3年生の見事な統率力に対して、2年生・1年生も、各学級リーダーを中心に日を追うごとに団結力が増し、体育祭を迎えることができていました。

体育祭なので勝敗はつきものです。成績発表の時こそ、表情やしぐさに明暗が浮かびましたが、3人の組団長、そして生徒会長の感想発表と振る舞いは、石中をさらに一致団結させるもので、最後まで一所懸命にリーダーとしての役目を果たす姿で体育祭を締めくくった石中生に感動しました。

中学校の体育祭、勝ち負けだけでは何も残りません。当日の敗者が勝者を称える拍手、勝者が敗者へ労いの拍手を、心から行える各組団の振る舞いは、前日までに、練習を積み上げ、試行錯誤の取組を行いながら、組団としてだけでなく、クラスとしても、個人としても様々な場面で大きな成長を遂げているからできるのです。そして、その姿は「チーム石中」としての一体感を作り上げることができたはずで。

令和8年度は始まったばかり。この1ヶ月半での成長を土台に、これからも中学生としての様々な経験から、失敗、成功を繰り返し「幼心を脱ぎ捨てた、自立した大人」になるために、一生懸命活動できる石中生を期待します。

保護者の皆様・地域の皆様、熱中症の心配もある中、たくさんのご声援大きな拍手、誠にありがとうございました。また体育祭実施に関してご理解ご協力ご支援いただいたことに、この紙面をかりて重ねてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



# 地区通信陸上で躍動

9名が  
県大会へ

5月30日（土）強風の中ではありましたが、花巻市中学校通信陸上競技大会が日居城野陸上競技場で行われ、本校からは陸上部中心に30名あまりが、選手、補助員として参加しました。時折、向かい風が強くなる気象条件でしたが、全選手が最後の瞬間まで全力を出し続ける姿勢がよく見えた大会となり、県大会はもちろんのこと、今後の各種大会等に向けても期待のもてる石中生でした。

出場権を獲得した選手は、6月27日（土）・28日（日）に北上市総合運動公園陸上競技場で、県大会（東北大会の予選となります）が開催されます。地区中総体、期末テスト前と、タイトな日程ですが、県大会でのベストパフォーマンスに期待します。

## 県大会出場権を獲得した選手

- 2・3年男子 1500m 第5位 上川 樹
- 共通男子 200m 第1位 晴山銀士
- 3年女子 100m 第3位 小田代純怜
- 2年男子 100m 第2位 川上絢士
- 1年男子 100m 第1位 藤原福太
- 第4位 佐藤蒼汰
- 第5位 前田景太
- 低学年リレー男子 第1位 川上絢士  
藤原福太  
佐藤蒼汰  
樋渡柚磨



※結果、記録等詳細はこちらから ⇒

## 【石中コラム】



6月1日の学校運営協議会で、各小学校校長先生より、「小学校の運動会に沢山中生が来てくれた。種目にも参加してくれ、盛り上げてくれた。さらに、最後の後片付けまで手伝ってくれた!」と。

地域の行事に、いろんな形で参加し、盛り上げてくれる石中生。いい生徒たちです・・・。

